

米奥小だより

令和7年6月25日（水）

No.13

米奥小学校 校長 北添 忠

○校内授業研

6月20日（金）に、校内授業研修を実施しました。これは、教員の授業力向上を目指して行っているもので、高知県教育委員会中部教育事務所から指導主事を招いて行いました。5、6年生の算数、複式での授業です。



複式の授業については、先生が二つの学年を見るという点で子どもにとって成長の機会が単式より少ないのではないかと思われがちですが、メリットがたくさんある授業形式です。先生が二つの学年を見るということで、必然的に児童らが自分たちで考え、話し合い、課題を解決していく流れができます。いわゆる受け身の授業ではなく、児童自身が主体となって授業が進んでいきます。

「児童自身が主体となる」ことが大切であることが見直され、現在では、単式の大きな学級でもタブレットなどを活用して児童らが主体となって授業をする流れができつつあります。米奥小の子どもたちの成長のカギの一つは児童数が少ないからこそその複式の授業にあると言えると思います。授業の中で、5年生、6年生ともに、司会役の児童の進行で意見発



表や話し合いが進む場面がありました。今回の課題が児童にとっては少し難しく、担任に「これどういうこと？」と聞く場面もありましたが、児童らは頑張って答えにたどり着きました。

授業後は、指導主事とともに、授業についての協議が行われ、指導主事からの助言

もいただきました。

次回の校内授業研は7月3日（木）のわかあゆ学級、2学期には1.2年学級で、3学期には4年学級で実施予定です。

○シルバーさんが草刈り

多くの学校から要望の多かったグラウンドの草刈りに関して、今年度、四万十町教育委員会がシルバーさんに依頼しての草刈りができることとなりました。米奥小学校では、グラウンドのフェンス周辺の草が大きく成長してい

たので、その草刈りを要望し、6月20日に草刈りをしてもらいました。朝8時半から昼過ぎまでかけて、ノリ面の一部も含めて刈ってくれ、大変すっきりしました。7月4日

（金）には愛校作業での草刈りなどが予定されていますが、草の勢いを弱めるために、愛校作業でも草刈りをして、夏祭りなどがより良い環境で実施できるようになればと思っています。



○フードドライブ、7月3日（木）の朝まで

もぐにい事務局と役場が協力してフードドライブという活動をしています。今回4年生で実施した食品廃棄について考える授業と関連付けて、約1週間、米奥小でフードドライブの活動をします。廃棄する食品を少なくする目的で、家庭で買いすぎってしまった食品を集め、必要なところで使ってもらう取り組みです。消費期限がまだ1か月以上ある食品のうちで、食べる可能性が低いものについて集めています。今回の取り組みは7月3日

（木）の朝までです。米奥小学校の玄関に箱を用意していますので、よろしくお願ひします。

